



ゆづりは

堺市立図書館だより

第18巻 第4号 (通巻69号)

発行日 令和6年3月10日

編集・発行 堺市立中央図書館
〒590-0801 堺市堺区大仙中町18-1

電話 072 (244) 3811

FAX 072 (244) 3321

https://web.d-library.jp/SKI01/g0102/
libcontents/search/?gid=1025



▲電子版

図書館の本をコンビニエンスストアで返却できるサービスの 試行実施について検証結果を報告

株式会社セブン-イレブン・ジャパンと連携して、図書館で借りた本を図書館まで持っていかなくてもコンビニエンスストアで返却できるサービスを令和5年6月から11月まで試行実施しました。今回、試行実施の実績や分析結果をまとめました。

利用実績

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
返却冊数	833	1,426	2,191	1,791	1,615	1,924	9,780
延べ利用者数	298	509	672	573	572	642	3,266

- ・ 返却冊数は9,780冊、延べ利用者数は3,266人でした。
- ・ 実施期間全体で見ると増加傾向にありました。なお、本市図書館では例年8月の利用数が多く、当事業においても同様の傾向が見られました。

利用実績からの分析・考察

- ・ 延べ利用者数のうち、20代から50代までの働き世代が63%（特に40代、50代が46%）でした。また、10代、20代の若者世代が12%でした。
- ・ 同期間の市内全図書館の貸出実績では、20代から50代までが43%（40代、50代が31%）、10代、20代が10%でした。
- ・ このことから、働き世代に対して効果が、若者世代に対しても一定の効果があつたと考えます。
- ・ 試行実施前時点でライトユーザー、ノンユーザーだった人は試行実施後時点で貸出回数が増えており、返却をしやすくなったことで本を借りる機会が増加したのではないかと考えます。

ライトユーザー:6カ月に1回から4~5年に1回程度、図書館を利用する人

ノンユーザー:5年間、図書館を利用していない人

- ・ 今回実施した店舗からは、「お客様からの反応は好評」「実施前に試行方法について十分協議できたことにより、実施中に店舗側で不安感はなく、業務上の負担感もなかった」「普段見ないお客様が来店されるなど、店舗としても効果を実感している」との意見がありました。

今後に向けて

今回の試行実施の結果、効果が期待できるため、本格実施に向けて検討を進めます。

資料はこちらからダウンロードできます

https://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/oshirase/cvs_service_report.files/cvs_service_report.pdf

(中央図書館総務課 担当)



目次

- ・ 図書館の本をコンビニエンスストアで返却できるサービスの試行実施について検証結果を報告 …1
- ・ この本で解決！
「子どもの本で調べる」 …2
- ・ 住所が変わったら申請を …2
- ・ シリーズ堺の〇〇『堺市史』と『堺市政三十年史』 …3
- ・ デジタル郷土資料展『手紙にみる伊東静雄』 …3
- ・ 司書のイチ押し 『ひと皿の小説 案内』 …4
- ・ 堺市立図書館電話番号一覧 …4

ゆづりは とは…

中央図書館の正面玄関前に、堺生まれの詩人河井醉茗氏の歌碑があります。

年ごとに
ゆづりゆづりて
譲り葉の
ゆづりあとに
また新しく



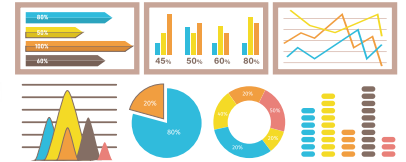
この歌にちなみ、年月を経て、世代を越えても、次々に新しい情報をお伝えできるように、堺市立図書館だより「ゆづりは」と名づけました。

バックナンバーは
こちらから▶





子どもの本で調べる



図書館に寄せられた様々な質問と回答を紹介します

大人からの質問に、子どもの本が役に立つことがあります。特に、子ども向けのカラフルな図鑑類はちょっとした調べごとにとっても役立ちます。辞書・百科事典・図鑑など、調べるために利用する図書のことを「レファレンスブック」といいますが、子どもの本にもいろいろな種類のレファレンスブックがあるのをご存じですか？なかでも、毎年出版されている年鑑・統計類にはさまざまな情報が載っていてとても充実しています。

たとえば、「日本ではどれぐらいインターネットが使われてい

るか」という質問に対し、

①『朝日ジュニア学習年鑑 2023』では、インターネット利用人口とともに個人・世帯・企業別の普及の割合について 20 年間の推移がわかりました。また、回線の契約数やアプリごとの利用率も載っていました。

②『日本地理データ年鑑 2023』では、インターネット利用率が都道府県別ランキングでわかり、端末の種類ごとの利用率や「5 年生までに授業で ICT を利用した割合」、「SNS が原因の犯罪被害者数の変化（17 歳以下）」の 10 年間の推移まで掲載されていました。

③『調べる学習子ども年鑑 2023』では、普及率や機器ごとの利用率のほかインターネットの 1 日の利用時間が年代別でわかりました。

このように、子どもの本を使って 1 つの質問に対しさまざまな角度からお答えすることができました。これらの本は豆知識もたくさん載っていて、読みものとしても楽しめます。子どもの本だから…とあなどるなかれ、みなさんも、ぜひ一度手に取ってみてください。

（東図書館レファレンス担当）

①『朝日ジュニア学習年鑑 2023』（朝日新聞出版）



ニュースや統計、知りたいことは全部載っている。人口や産業、貿易などさまざまな分野の最新統計や、その年の主要ニュース総まとめが載っています。「フェムテック」「NFT」など、最近話題になった「ニュースのことば」の解説もあります。また、「世界の富豪ベスト 15」「日本の郷土料理」など、ミニ知識も豊富です。

②『日本地理データ年鑑 2023』（小峰書店）



いろいろなテーマで日本の地理を紹介し、都道府県ランキングや主要な統計を紹介しています。「コンビニエンスストアの数」や「春のセンバツと夏の甲子園の優勝回数」のランキング、1 位の都道府県はどこだと思いますか？

③『調べる学習子ども年鑑 2023』（岩崎書店）



その年の重大ニュースはもちろん、気になるニュースを月ごとに取り上げて解説しています。「10 年前ニュース」も載っているので、くらべてみると面白いかも！？資料編として統計情報も載っています。

住所が変わったら申請を

転居等で住所が変更になった方はお近くの図書館窓口またはインターネット（堺市電子申請システム）から申請をお願いします。



◀インターネットから申請する方法はこちらのページで案内しています。
<https://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/oshirase/onlineregistration.html>

シリーズ

堺
の〇〇

『堺市史』と『堺市政三十年史』

地方史のなかの白眉と名高い『堺市史』（1924～1931編纂）。その編纂の契機は、『堺史』編纂（1901～1903）が挫折したこと、堺市長斎藤研一が関東大震災（1923）で史料が失われる様に危機感を覚えたこと、のちに『堺市史』の監修者となる三浦周行が堺に関する研究をしていたこと、とされています。今回は市史編纂に向けて『堺市政三十年史』の刊行が果たした役割を考えてみましょう。

明治22（1889）年、市制という制度が施行されたことにより堺は大阪府堺区から大阪府堺市となりました。それから30年後の大正8（1919）年、堺市になって30年であることを記念して刊行されたのが『堺市政三十年史』です。この本はタイトル通り堺市の30年間の政治・行政の概要を知るために作られたものなのですが、最初の第1編で書かれていることは堺市政についてではありません。歴史書の方法論についてや、国の歴史書と一部地域の歴史書の違いなど、歴史書そのものについての解説に続き、堺市の歴史書『堺市史』を編纂する必要性を訴えています。つづく第2編では堺市政30年を知

るためにはそれ以前の歴史も知る必要があるとして、堺の風土および古代から近世の歴史についてまとめられ、第3編になりようやく堺市政30年間についての記述が現れますが、巻末でまた『堺市史』編纂の必要性が訴えられています。

『堺市史』編纂の必要性を執拗に訴えた『堺市政三十年史』の編纂主任で堺市会書記長の大北勉（※）は、5年後に始まる『堺市史』編纂のメンバーに常務委員として参加しています。『堺市史』編纂には、最初に挙げた3つだけでなく、『堺市政三十年史』も契機の1つとなったと考えられるのではないのでしょうか。（中央図書館 地域資料担当）

※ 大北勉

明治41年（1908）早稲田大学専門部政治経済科卒。東京での著述活動や兵庫の淡路電灯会社の支配人を経て、堺市会の書記長となる。他、堺新報社の社長、堺弥栄会（さかいいやさかかい）の立ち上げ等をした。

大北勉の肖像
『堺市史』第8巻より

参考文献

【堺市立中央図書館所蔵】

- ・『堺市政三十年史』堺市役所／編 堺市役所 1919年
- ・『堺弥栄会誌』曾根研三／編 堺弥栄会 1929年
- ・『堺市史』第8巻 堺市役所／編 堺市役所 1931年
- ・『堺市史』『国史大辞典』第6巻 国史大辞典編集委員会／編 吉川弘文館 1985年 p246
- ・『わたしたちの歴史を編む』堺市博物館／編 堺市博物館 2019年

【国立国会図書館等所蔵】

- ・『堺市に在る大北勉氏の話』『早稲田学報』373号 早稲田学会／編 早稲田学会 1926年 p19
- ・『全国教化団体名鑑』中央教化団体联合会／編 中央教化団体联合会 1929年
- ・『早稲田大学一覽』昭和12年 早稲田大学／編 早稲田大学 1936年

デジタル郷土資料展 『手紙にみる伊東静雄』

日本語の響きの華麗さと、思索の深さをあわせもつ独自の世界により、今なお多くのファンを持つ詩人伊東静雄。後半生には現在の堺市堺区・美原区に居住し、その風景をうたった多くの作品を遺しています。

没後70年にあたる令和5年、美原図書館で堺歴史文化市民講座を開催しました。その際に展示した、伊東静雄に宛てられた手紙等を翻刻とともに図書館ホームページ上で、命日（菜の花忌）である3月12日から公開します。

(美原図書館 地域資料担当)

『手紙にみる伊東静雄』ページ（イメージ）▶





司書のイチ押し



ひと皿の小説案内

ディナ・フリード／著 マール社 2015

小説に登場した食べものを作り、食べる。それは物語の出来事を追体験し、その世界観をより深く味わうことのできる、読書の楽しみ方の一つではないでしょうか。高校生の頃、プールの『失われた時を求めて』で主人公が紅茶と一緒にマドレーヌを食べる場面を読んだとき、私もこの感動を味わいたいと強く思い、小説を読み終わった後、急いで近くのスーパーに行ってマドレーヌと茶葉を買いました。正直、主人公が感じたような何物にも代えがたい快感を味わうことはできませんでしたが、食感や香りを主人公とほぼ共有できたことに喜びを感じました。その後小説を読み返すと体験した場面の解像度が上がり、その作品の理解が深まりました。

今回紹介する『ひと皿の小説案内』には、その小説の文章や文脈から読み取り、主人公が食べたものを再現した写真が50枚掲載されています。温度や匂いまで想像できる美味しそうな写真が多く、読んでいるととてもお腹がすいてくる一冊です。食べものだけではなく、テーブルセットにも物語の細部が取り入れられています。食事場面の文章も掲載されているので、写真の各所にその描写がいかに反映されているのかを確かめられます。また写真はすべて真上から撮影されているので、まるで自分の目の前に食事があるかのように感じ、小説の世界に入り込む感覚を味わうことができます。ページをめくるとに全く別の世界が広がるため、早く次のページを見てみたいという気持ちと、今見

ているページを隅々まで堪能したいという気持ちを抱えながら読み進めていきました。

この本の魅力は素敵な写真だけではありません。各作品のページに、その著者や時代背景、食材などについて簡単に説明する小さいコラムがあります。このコラムは、どうしてその場面にその食べものが出てきたのか考える手助けになるため、小説自体をより楽しむことにも役立ちます。また、誰かに話したくなるような豆知識も紹介されています。中でも、『秘密の花園』のページで紹介されている「雌鳥は1年に最大335個の卵を産む。26時間に1個のペース。」という豆知識が印象に残っています。日常的に口にしている食材についてよく知らないまま、それを食べているという自分の現状に気付かされました。

まるでレストランのメニューのように、各小説の特徴を書き記し、魅力が伝わるよう工夫が凝らされたこの本は、新たな作品との出会いに役立つと思います。巻末には各作品のあらすじや邦訳書も紹介されているので、食べものの写真やコラムで

興味を持った作品があれば、是非こちらも読んでみてください。

(A・K)



ディナ・フリード『ひと皿の小説案内』(マール社)

堺市立図書館電話番号一覧

中央図書館	244-3811	西図書館	271-2032	人権ふれあいセンター船松人権歴史館	
くすのき号	244-3811	南図書館	294-0123	人権資料・図書室	245-2534
堺市駅前分館	222-0140	梅分館	296-0025	青少年センター図書室	228-6331
中図書館	270-8140	美木多分館	296-2111	図書館カウンター堺東	232-1011
東百舌鳥分館	234-9600	北図書館	258-6850		
東図書館	235-1345	美原図書館	369-1166		
初芝分館	286-0071				



▲図書館 HP

<https://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/>